

社会貢献活動

ISO認証取得支援事業への参画

(財)兵庫県中小企業振興公社および各商工会議所(神戸、加古川、尼崎、姫路)との共催で実施している中小企業向け「ISO認証取得支援事業」のトップセミナー(経営者、管理者向け)実践セミナー(ISO認証取得担当者向け)に、当社地球環境部より講師を派遣し、県内中小企業の環境ISOの普及事業を支援しています。



ISO認証取得支援事業セミナー(地球環境部 三代講師)

JICA研修への協力

国際協力事業団(JICA)から委託を受け、(財)国際エメックスセンターが実施している開発途上国の研修生向けの「閉鎖性海域環境管理技術研修」を当社・明石工場で実施し、JICAの国際活動に協力・支援しています。



明石工場で企業研修するJICA研修生

環境保全投資

当社の環境保全投資としては、環境対策設備投資と環境保全コストがあります。

環境対策設備投資としては、工場環境対策設備(大気、水質、騒音、振動)社内廃棄物処理関連設備、省エネ対策設備、地球環境保全対策設備などがあり、また、環境保全コストとしては、環境対策設備の維持管理費用、産業廃棄物および事業系一般廃棄物の処理・処分・リサイ

クルのための費用と、環境保全関連製品・技術の研究開発のための費用などがあります。

1999年度は、環境対策設備投資が5億6,200万円、環境保全コストが77億7,200万円でした。

なお2000年度より、環境庁編「環境会計システム」を試行し、環境会計の導入へ向けて検討中です。

環境保全投資の推移

(単位:百万円)

年 度	1995	1996	1997	1998	1999	
A.環境対策設備投資	810	340	450	790	562	
B.環境保全コスト	水処理コスト	665	609	633	625	591
	廃棄物コスト	931	1,060	1,112	1,043	988
	分析コスト	78	79	92	74	93
	小 計	1,674	1,748	1,837	1,742	1,672
	研究開発コスト	2,800	3,400	4,100	6,000	6,100
合 計	4,474	5,148	5,937	7,742	7,772	
C.売上高(億円)	9,489	10,430	11,001	10,069	9,448	
B/C(%)	0.47	0.49	0.54	0.77	0.82	

(注)環境保全コストには 人件費 設備償却費 消耗品費 電気代 請負外注費などの経費が含まれる。
研究開発コストについては、1997年度までは償却ベース、1998年度以降については発生ベースで計上。